

LION FUKUSHIMA
2013~2014



2014 **4** 通刊421号

ライオン福島



2013-2014年度 スローガン *Slogan*

国際会長(バリー・J・パーマー)テーマ
夢を追いかけよう



332複合地区 アクティビティスローガン
復興の明かり 灯し続けて We Serve

332-D地区 ガバナーテーマ
真心と創意工夫でウィ・サーブ

332-D地区 アクティビティスローガン
さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

表紙写真:「観音寺川の桜」



観音寺川は、護岸工事がなされていない自然のままの姿で、ゆるやかに右に左にカーブし、静かに澄んだ水を流している小さな川である。上流の観音寺から磐越西線川桁駅までの1kmにわたって約200本のソメイヨシノが植えられ、美しい桜並木が続く。

春には土手の草が緑に萌え、満開を迎えた桜の薄紅色とのコントラストが美しい。このなんともどかな桜風景が人々の心を和ませる。



ライオンカレンダー

Event Information

2014年 4月	11日(金) 次期ZC研修会(於:ビューホテルアネックス) 12日(土) 福島リバティLC10周年記念式典(於:福島グリーンパレス) 13日(日) 須賀川LC50周年記念式典(於:ベル・クイーンズ須賀川) 18日(金) 郡山あさかLC40周年記念式典(於:ホテルハマツ)
5月	11日(日) 332-D地区第60回地区年次大会・式典(於:白河市中央体育館) 11日(日) 332-D地区第60回地区年次大会・晚餐会(於:鹿島ガーデンヴィラ) 12日(月) 332-D地区第60回地区年次大会・記念ゴルフ大会(於:新白河カントリー倶楽部) 17(土)~19(月) 上位ライオンズ・リーダーシップ研究会(中国・北京) 19日(月) 次期ZC研修会(於:キャビネット事務局) 24日(土) 332複合地区第60回地区年次大会・前夜祭(於:ホテル辰巳屋) 25日(日) 332複合地区第60回地区年次大会・式典(於:県営あづま総合体育館) 25日(日) 332複合地区第60回地区年次大会・晚餐会(於:県営あづま総合体育館)

目次

Contents

● ライオンカレンダー	1
● 「第4回キャビネット会議」開催	2・3
● 「甲状腺超音波画像診断装置」を福島県に贈呈	4
● 矢吹LCが町内小・中学校に「楽器」を寄贈	5
● 下郷町町長を表敬訪問	5
● 「第3回地区年次大会実行委員会」開催	6
● 「GMT・GLTワークショップ」開催	6
● 「第4回名誉顧問会議」開催	7
● 「ZC研修会」開催	7
● クロアチア派遣を終えて	8
● 「第60回年次大会」のお知らせ	9
● 歴代ガバナー&三役	10
● 各ライオンズクラブ活動報告	11～15

「第4回 キャビネット会議」開催される

●日 時：2014年3月10日(月) 午後2時30分～

●開催場所：鹿島ガーデンヴィラ(白河市)

正康からは会計報告が行われました。

議案審議では安澤地区ガバナーが終身会員に対する補助金支給の承認について、地区運営費の科目間流用を執行部に一任する件、

ライオンズクラブ国際協会332-D地区の今期第4回キャビネット会議は3月10日(月)、白河市の鹿島ガーデンヴィラで開かれました。

地区役員ら約120人が出席し、キャビネット副幹事兼事務局長・寺島常昭の司会で開会しました。地区ガバナー・安澤莊一の開会宣言並びに開会コングに続き、出席者が国旗に敬礼した後国歌「君が代」の斉唱、ライオンズクラブの歌を合唱しました。全員で物故会員に対して黙祷を捧げ、冥福を祈りました。

キャビネット副幹事兼事務局次長・瀬谷安男が出席者紹介した後、安澤地区ガバナーは「第60回の記念すべき地区年次大会を記憶と記録に残る大会となるよう、ご協力をお願いしたい」と挨拶しました。続いて、複合地区ガバナー協議会長・名誉顧問・若木幹、名譽顧問会議長・山口一男、第1副地区ガバナー・渡邊豊、第2副地区ガバナー・宮城因泰がそれぞれ挨拶しました。LCIF資金開発課長の田辺憲雄がLCIFについて講演しました。

この後、2013～2014年度Dream Achiever賞、同シルバー会員増強賞、2012～2013年度会員維持キヤンペーン賞、LCI-F1000ドル献金者への栄誉賞贈呈、ガバナースポンサーアワード贈呈を行いました。キャビネット幹事・溝井良美から幹事報告、キャビネット会計・真船



2013～2014年
ライオンズクラブ国際協会 332-D 地区
第4回 キャビネット会議 次第

司会	キャビネット副幹事兼事務局長	L. 寺島 常昭
1. 開会宣言並びにゴング(14:30)	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
2. 国旗に敬礼・国歌「君が代」齊唱		
3. ライオンズクラブの歌合唱		
4. 物故ライオンに対し黙祷		
5. 出席者紹介	キャビネット副幹事	L. 高山 輝行
6. ガバナー挨拶	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
7. 複合地区ガバナー協議会議長挨拶	複合地区ガバナー協議会議長・名誉顧問	L. 若木 幹
8. 名誉顧問会議長挨拶	名誉顧問会議長	L. 山口 一男
9. 副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	L. 渡邊 豊
	第2副地区ガバナー	L. 宮城 圏泰
10. 田辺課長挨拶講演(LCIFについて)	LCIF 資金開発課 課長	L. 田辺 憲雄
11. 2013-14年度 Dream Achiever 賞	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
12. 2013-14年度 シルバー会員増強賞	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
13. 2012-13年度会員維持キャンペーン賞呈	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
14. 「LCIF」\$1,000 献金者へ栄誉賞贈呈	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
15. ガバナースポンサーアワード贈呈	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
16. 幹事報告	キャビネット幹事	L. 溝井 良美
17. 会計報告	キャビネット会計	L. 真船 正康
18. 議案審議	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
決議事項要約確認	キャビネット副幹事	L. 菊池 啓之
19. コーディネーター・ZC・委員長報告	各コーディネーター・ZC・委員長	
20. 閉会宣言並びにゴング(16:30)	地区ガバナー	L. 安澤 莊一

懇親会(16:40～18:10)

司会	キャビネット副幹事	L. 蟹田 大輔
1) 開会の言葉	キャビネット幹事	L. 溝井 良美
2) ガバナー挨拶	地区ガバナー	L. 安澤 莊一
3) ウィサーブ	LCIF国際委員・MDコーディネーター・名譽顧問	L. 須藤 祐吉
4) 『また会う日まで』の合唱		
5) ライオンズローラー	前地区ガバナー・名譽顧問	L. 坂本 勇
6) 閉会の言葉	キャビネット会計	L. 真船 正康



表彰状を読まれる
L.安澤ガバナー



挨拶をされる
名譽顧問会議長
L.山口 一男



●LCIFについて講演をされる
L.田辺 憲雄
(LCIF資金開発課 課長)

懇親会後、L.田辺を囲んでの記念撮影



<東日本大震災復興支援LCIF交付金事業>

「甲状腺超音波画像診断装置」を福島県に贈呈

東京電力福島第一原子力発電所の事故に起因する福島県「県民健康管理調査」甲状腺検査の支援を目的として、去る2月13日午後1時30分より、福島県保健福祉部長室において、福島県に対し、日立アロカメディカル社製の甲状腺超音波画像診断装置「ハイビジョンプレイラス」一台の贈呈式が行われ、安澤 莊一ガバナーより菅野裕之県保健福祉部長に目録と同装置が贈されました。

贈呈式には寄贈を仲介した一般社団法人日本病院会理事で本県支部長の太田総合病院理事長・堀江孝至氏、キャビネットからは安澤 莊一地区ガバナー、渡邊 豊第1副地区ガバナー、溝井 良美キャビネット幹事、真船 正康キャビネット会計、守山 勝雄LCIF地区コーディネーター、酒井 富也LCIF・大会参加・国際関係委員長が同席しました。

贈呈式後、菅野保健福祉部長より謝意が述べられ、併せて本県の健康被害調査の状況と今後の展望についても説明がなされました。なお、今回贈呈された装置は福島医大に設置され、県民健康管理調査甲状腺検査の二次検査に活用されることになりました。

確度の高い徹底した検査が行われるように望まれるところです。

PR・IT副委員長 L横山 俊邦



贈呈された超音波診断装置「ハイビジョン・プレイラス」の機能を説明するメーカー社員



贈呈の主旨を説明する安澤ガバナー(右端)



謝意を述べる菅野部長



菅野保健福祉部長に目録を贈呈する安澤ガバナー(中央)
右は堀江理事長



経過の説明をする堀江理事長

<東日本大震災復興支援LCIF交付金事業> 矢吹LCが町内小・中学校(5校)に「楽器」を寄贈



矢吹ライオンズクラブは2月18日(火)、矢吹町立矢吹中学校体育館にて、町内小中学校(計5校)にLCIF被災地支援の楽器の贈呈を行ないました。贈呈式には、地区ガバナーのL安澤、キャビネット幹事のL溝井、同会計のL真船も同席され、矢吹町からは野崎町長はじめ副町長、教育長、各学校長、各PTA会長、生徒代表等総勢40人以上の出席の中、盛大に開催されました。楽器贈呈の後、贈呈者側として矢吹クラブの会長から、世界中のライオンの善意がこの楽器に込められていること、また安澤地区ガバナーからは、ライオンズクラブのPRを分かりやすく交えながら、次世代を担う子どもたちのために世界のライオンズクラブからの贈り物であること等の挨拶があり、それを受け、野崎町長、栗林教育長から「子どもたちが目を輝かせ演奏する姿が目に浮かびます」などの感謝のことばがありました。最後に児童生徒を代表して、矢吹中学校吹奏楽部の小磯部長が「いつも地域の人たちに助けられてきました。感謝の気持ちを忘れず楽器を大切にします!」と力強いお礼のことばがあり、全員で記念撮影をして贈呈式を終えました。(参加L14名) 矢吹LC会長 L国島 賢



下郷町町長を表敬訪問



2010年4月福島シニアLC以来のエクステンションになるか。名誉顧問会議長 L山口一男の紹介のより、新しいクラブを下郷に作ろうと3月5日(水)、下郷町町長に、地区ガバナーL安澤 莊一、名誉顧問会議長 L山口一男、キャビネット幹事 L溝井 良美、キャビネット会計 L真船 正康、元西郷村村議会議長 L高木 信嘉と4人で、下郷町長/星 學氏、下郷町議会議長/佐藤孔一氏を、下郷町役場に表敬訪問しました。席上で、町長へ白河だるまを贈呈し、協力依頼をしたところ、快く今後協力してくれる事になり、手ごたえを感じました。その後、商工会館へ寄り、ライオンズのPRに努め、今後に期待の持てる訪問でした。

下郷町は、大内宿、塔のへつり、湯野上温泉と、見どころ満載の町です。又今回は、4月より田島商工会事務局長になる室井 善明氏にも御協力頂きました。今期に結成と、ガバナーは精力的にエクステンションを進める決意をしておりました。

キャビネット幹事 L溝井 良美

332-D地区「第3回 地区年次大会実行委員会」開催



▲挨拶される安澤ガバナー

LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 332-D

ライオンズクラブ国際協会 332-D地区
第60回年次大会

大会テーマ「絆・感謝」

とき:2014年5月11日(日)受付:9:00~

ご案内 ところ:白河市中央体育馆

お問い合わせ:白河市中央体育馆
吉川と創意工夫でのイ・サーブ
332-D地区クラブハイローラー
さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

「第60回年次大会」案内パンフレット表紙▶

●日 時:2月24日(月)午後1時30分~

●開催場所:鹿島ガーデンヴィラ(白河市)

ライオンズクラブ国際協会332-D地区第3回地区年次大会実行委員会が開かれ、5月11日開催の「第60回地区年次大会」の成功に向けた運営などについて協議しました。

地区年次大会事務局長のL荒井 勝の司会で始まり、キャビネット幹事のL溝井 良美が開会の言葉を述べた後、同会計のL真船 正康が出席者を紹介しました。安澤 莊一ガバナーは「第60回地区年次大会は原点回帰となる大会。『絆』と『感謝』をモットーに、記録と記憶に残る大会となるよう、城下町・白河らしい大会となるようご協力願いたい」と挨拶しました。

協議事項では各部会の企画・立案・実施運営等について、大会案内、パンフレットの制作状況などが報告された後、各部会の第1次企画案、予算案が説明などを協議しました。地区年次大会副委員長のL吉村 重夫が閉会の言葉を述べました。

第3R・1Z合同「GMT・GLTワークショップ」開催

GMT・GLTワークショップが、2月21日(金)郡山市龍宮城西ノ内店で行われました。

GMTコーディネーターL大槻 美紀男・GLTコーディネーターL二瓶 克雄・GMT副コーディネーターL安田 吉宗・GMT副コーディネーターL橋本 正喜・GLT副コーディネーターL荒川 友成の皆様に、講師と指導協力を頂き、会員32名で開催されました。第1Z・ZC L箱崎 哲司の挨拶の後「ワークショップ」が開始され、GMTコーディネーターL大槻 美紀男のワークショップの説明・ディスカッションの注意点のあと、「会員維持」をテーマにグループワークが始まり、ブレーンストーン・ストーミング・ディスカッション・行動計画表の作成と順調に進み、クラブ三役の皆様は、11月に会員増強のテーマで行っているため、活発なディスカッションが行われました。各グループの行動計画が発表され、GLTコーディネーターL二瓶 克雄より総評がありました。このワークショップの手法がライオンズクラブで定着し、各クラブで実践できればと考えております。

第3R・第1Z・ZC L箱崎 哲司



「第4回 名誉顧問会議」開催

3月3日(月)16:00より磐梯熱海温泉の「ホテル華の湯」で「第4回名誉顧問会議」が行われました。キャビネット幹事 L溝井 良美の司会進行兼開会宣言で始まり、キャビネット会計 L真船 正康より18名の出席者紹介の後、地区ガバナー L安澤 莊一及び名誉顧問会議長 L山口 一男よりご挨拶があり、L安澤 莊一ガバナーからは、大会テーマは「絆と感謝」記憶と記録に残る大会にしたい旨のご挨拶がありました。次に名誉顧問会議長の L山口 一男が議長の座に着き審議開始となり、3件の議案が慎重審議され、決議委員会の第1分科会～第6分科会での計22件の議案が慎重審議され、キャビネット幹事 L溝井 良美により閉会されました。

PR・IT委員長 L吉田 敬一



「ZC研修会」開催

ZC研修会が3月10日(月)10:00～12:00まで鹿島ガーデンヴィラで開催されました。

L安田 吉宗GMT副コーディネーターにより司会進行され、L大槻 美紀男GMTコーディネーターにより開会されました。L安澤 莊一地区ガバナー、L渡邊 豊第1地区ガバナー、L宮城 圏泰第2副地区ガバナーの三名より、ご挨拶を戴きました。L安澤 莊一地区ガバナーは、ライオンズクラブに於かれまして一番大事な事は、「会員増強である事」を特に説かれておりました。

次に本日のメイン協議事項であります年次大会に於ける「分科会の進め方」について、実践さながらに第1分科会～第6分科会まで進めて参りまして、L二瓶 克雄GLTコーディネーターにて閉会されました。

因みに次期ZC研修会は4月11日(金)郡山ビューホテルアネックスで開催されます。

PR・IT委員長 L吉田 敬一



▲安澤地区ガバナー



▲渡邊第1副地区ガバナー



▲宮城第2副地区ガバナー



クロアチア派遣を終えて



332-D地区 冬期派遣生
ホストクラブ/石川LC
熊田 奈月



私はライオンズクラブYCEの派遣生として、クロアチアに交換留学させていただきました。2013/12/20～2014/01/09までの約20日間のクロアチア滞在でした。前半の10日間はブドウニヤン、そして、後半の10日間は首都ザグレブに滞在しました。

今回、私は3つのホストファミリーにお世話になりました。

第1ホストファミリーはブドウニヤンのヴィタソビッチ家で、そこには10日間お世話になりました。前日まで独り暮らしで、翌日はまた家族の一員となったのですが、そこは実家や友人知人親類の家ではなく、ヴィタソビッチ家でした…

ヴィタソビッチ家では、私の滞在中の予定をきちんと作っていたようで、観光名所を案内してくれるだけではなく、地元のライオンズクラブ活動に実際に参加させていただいたり、町長や市長と挨拶をする機会まで設けていただきました。家庭内では伝統料理を作る手伝いをしたり、ホストシスターたちとボードゲームやサッカーをしたりと毎日が本当に充実していました。

今回のプログラムにおいて、現地でのキャンプはありませんでした。しかし、ブドウニヤンに滞在している間は、他のライオンズクラブから派遣されたもう1人の日本人派遣生及びその受け入れ家族と一緒に過ごすことが多かったです。

後半はザグレブに移動となり、第2ホストファミリーのサブルジック家に7日間お世話になりました。サブルジック家滞在中は、首都ザグレブの街を散策し観光名所を訪れました。そのときに「ここは首都なのに、たくさんの緑で溢れている。」ということに気づき、そして驚きました。市内あちこちに緑地公園があり、時々熊が出没するほど深い森林公園もあるのです。そして、その森からみる街の灯りはとても綺麗でした。

普段はホストシスターと、その友人と共に観光等、ホストファミリー以外の人たちとも一緒に過ごす時間が多く、当初の目的であった「たくさんのクロアチア人と交流する」ということができました。ホストファミリーは、クロアチアについて写真やホームビデオで私に教えてくれました。また、ホストマザーはクロアチア独立戦争についての話を聞かせてくれました。以前ホストマザーの住んでいたヴコヴァルも戦場となり大

きな被害を受け、彼女が昔住んでいた建物には今でもその傷跡が残っています。悲惨な戦争の話を聞いて、「日本は平和なんだな」と再考させられました。

第3ホストファミリーはザグレブのコバック家で3日間お世話になりました。

コバック家では、ホストシスターが日本に滞在していたこともあり、日本語が堪能で家族全員が日本に興味を持っていてとても嬉しかったです。

日本に持ち帰るクロアチアのおみやげをみんなで選び、映画を鑑賞し、そして、たくさんの会話をしました。わずか3日間の滞在でしたが、すごく楽しかったです。

今回の留学では、楽しいことだけではなく、ホストシスターと口論になるという辛い経験もしました。しかし、決して私たちは互いの意見を蔑ろにはしませんでした。

国が違えば文化が違い、文化が違えば人の考え方も異なります。異文化交流をするという意味では、「今回のような出来事が起きてても不思議ではない」と思います。なにより、ホストファミリーと「本気でお互いを理解し合いたい」からこそ、おきてしまったことだと思います。

帰国した今でも、ホストファミリーとはメールのやり取りをしています。彼らに「ナツキがこの家に来てくれたことは最高のクリスマスプレゼントだ」と、そんな素晴らしいことを言ってもらえて本当に幸せでした。クロアチアの家族の近況報告を聞いているとホームシックになってしまいます。私は1人暮らしをして2年経つためか、クロアチアに滞在していたときは、「日本の家族と連絡をとろう」とはしませんでした。しかし、今ではクロアチアの家族はもちろん、私の両親も恋しくなり「たまには電話でもしてみようかな」なんて思うようになりました。今回の留学では家族の温かさを改めて感じされました。そして、今回の留学経験を自分自身だけではなく、のちに続く派遣生の参考になるように伝えたいと思います。

今回のクロアチア派遣の機会を与えていただいた、ライオンズクラブの皆様に感謝いたしまして、私のクロアチア派遣レポートといたします。

ありがとうございました。



2013~2014

ライオンズクラブ国際協会 332-D地区

第60回年次大会

大会ご参加のお願い

大会テーマ

「絆・感謝」

一つにつながることの大切さ、
そして多くの方々への謝意

ごあいさつ

ライオンズクラブ国際協会332-D地区は還暦を迎えるました。東北の玄関白河市に於いて第60回の332-D地区年次大会を開催できることは、私たちにとりましてはこの上ない喜びでございます。

今回の大会を通じまして県下の73ライオンズクラブ、2ライオネスクラブの親睦を図り、“ウィサーブ”の精神のもと、この一年間のお互いの活動の成果を称え合い、友情の輪を広げて行きたいと思います。そしてこの記念すべき大会を節目として、更なる発展に向かって力を合わせていきましょう。

歴史、伝統、文化の息づく市民共楽の城下町、白河へどうぞ皆様お誘いあわせの上、多数のご参加をお願い申し上げます。

第5Rホストクラブ全員が皆様のお越しを心よりお待ち申し上げております。



大会会長
ガバナー L. 安澤 莊一



大会委員長
L. 菅原 修一

大会日程

5/11
(日)

代議員会

	会場／白河市中央体育館
登録受付	9:00~9:30
資格審査委員会	9:30~9:40
議事運営委員会	9:30~9:40
指名選挙委員会	9:40~10:20
次期正副ガバナー選挙	9:40~10:20
代議員全体会	10:30~10:50
分科会(第1~第6分科会)	11:00~11:45
代議員総会	11:50~12:20

大会登録

登録受付	11:30~13:30
※登録者全員の昼食(お弁当)を御用意しております。	
〈登録料〉 ライオン・家族会員	10,000円
ライオネスクラブ・ライオン同伴者	8,000円

大会式典

式典	13:30~15:00
----	-------------

ガバナー晩餐会

ガバナー晩餐会	会場／鹿島ガーデンヴィラ
ガバナー晩餐会	15:30~17:30

5/12
(月)

記念ゴルフ大会

スタート	8:00より
参加予定登録人数	100名
参加費	3,000円
プレー費	4,800円(セルフ・食事付)

「ガバナー賞」海外旅行招待

■白河市中央体育館 鹿島ガーデンヴィラ (晩餐会会場)

〒961-0054 福島県白河市北中川原30

TEL.0248-22-8971/FAX.0248-22-8973

〒961-0054 福島県白河市北中川原55

TEL.0248-22-8100/FAX.0248-22-8119

[交通案内] 白河I.C.より車で12分 白河中央スマートI.C.より車で8分



■新白河ゴルフ倶楽部

〒961-0416 福島県白河市表郷金山字正殿山1番地

TEL.0248-32-2215/FAX.0248-32-2289

[交通案内] 新白河駅より車で15分



歴代キャビネット三役

年代	地区	ガバナー名	クラブ名	幹事名	クラブ名	会計名	クラブ名
1967～1968	302-E-4	小野顕理	福島 LC	尾越龍太郎	福島 LC	小池仙吉	福島 LC
1970～1971	302-E-8	星野俊八郎	会津若松 LC	小野祐護	会津若松 LC	塚原豊吉	会津若松 LC
1973～1974	302-E-8	渡辺秋藏	郡山 LC	成田幸一	郡山中央 LC	阿久津善治	郡山 LC
1976～1977	332-B	渡辺嘉久一	福島 LC	鈴木文雄	福島中央 LC	後藤泰藏	福島 LC
1978～1979	332-D	根本恒	いわき LC	遠山勇	いわき LC	渡辺実	いわき LC
1979～1980	332-D	池田亮一	白河 LC	佐藤武年	白河 LC	人見誠一郎	白河 LC
1980～1981	332-D	猪本實	福島中央 LC	斎藤芳高	福島中央 LC	平井義男	福島信陵 LC
1981～1982	332-D	小野祐護	会津若松 LC	島見武夫	会津若松 LC	戸川鉄藏	会津若松 LC
1982～1983	332-D	成田幸一	郡山中央 LC	中村太事	郡山あさか LC	祓川敏多	郡山中央 LC
1983～1984	332-D	吉川誠次	福島飯坂 LC	横田聖峰	福島飯坂 LC	氏家周三郎	福島飯坂 LC
1984～1985	332-D	小野田英雄	原町 LC	菅野俊夫	みちのく鹿島LC	大杉寿郎	原町 LC
1985～1986	332-D	矢内芳夫	石川 LC	鈴木行雄	石川 LC	吉田嘉一	石川 LC
1986～1987	332-D	鈴木文雄	福島中央 LC	平井義男	福島信陵 LC	寺田一男	福島中央 LC
1987～1988	332-D	鳴瀬寛爾	会津喜多方 LC	高橋恭一郎	会津喜多方 LC	東海林信二	会津喜多方 LC
1988～1989	332-D	木川佳則	郡山 LC	西条善男	郡山西 LC	津野喜三次	郡山 LC
1989～1990	332-D	南大作	川俣 LC	菅野晋一	飯野 LC	清水信次	川俣 LC
1990～1991	332-D	菅原敏	いわき小名浜 LC	小木雅吉	いわき小名浜 LC	山口進	いわき小名浜 LC
1991～1992	332-D	猪本實	福島中央 LC	佐藤武年	白河 LC	杉山一郎	白河 LC
1992～1993	332-D	酒井誠一	梁川 LC	丹野常雄	梁川 LC	毛利健之助	梁川 LC
1993～1994	332-D	中村昌道	会津若松鶴城 LC	遠藤藤一	会津若松鶴城 LC	鈴木吉久	会津若松鶴城 LC
1994～1995	332-D	伊藤弥栄	郡山開成 LC	遠藤宗一	郡山 LC	安瀬丈平	郡山開成 LC
1995～1996	332-D	安斎文夫	二本松 LC	早川栄一	二本松 LC	渡辺守	二本松 LC
1996～1997	332-D	菅野俊夫	みちのく鹿島LC	金子純洋	みちのく鹿島LC	前田秀秋	みちのく鹿島LC
1997～1998	332-D	平田一男	須賀川 LC	安田好一	須賀川 LC	井野元一實	須賀川中央 LC
1998～1999	332-D	寺田一男	福島中央 LC	吉山貞夫	福島西 LC	阿部義次郎	福島中央 LC
1999～2000	332-D	中島輝哉	会津坂下 LC	遠藤安彦	会津坂下 LC	佐藤悦朗	会津坂下 LC
2000～2001	332-D	遠藤宗一	郡山 LC	星兵仁	郡山 LC	増子正佳	郡山開成 LC
2001～2002	332-D	熊坂英二	福島 LC	中山欣一	福島 LC	橘剛	福島信夫 LC
2002～2003	332-D	清野政人	いわき勿来 LC	船山道夫	いわき勿来 LC	岡光明	いわき勿来 LC
2003～2004	332-D	小林六郎	白河小峰 LC	今井勝己	白河小峰 LC	藤田和男	白河小峰 LC
2004～2005	332-D	松田則保	保原 LC	樋口静男	保原 LC	佐藤観基雄	保原 LC
2005～2006	332-D	増子正佳	郡山開成 LC	二瓶克雄	郡山開成 LC	大波久好	郡山東 LC
"	332-D	伊藤弥栄	郡山開成 LC	二瓶克雄	郡山開成 LC	大波久好	郡山東 LC
2006～2007	332-D	三浦勝眞	岩代 LC	伊東博	岩代 LC	菊田邦夫	二本松 LC
2007～2008	332-D	坂本勇	いわき中央 LC	中野次男	いわき勿来 LC	永山久夫	いわき中央 LC
2008～2009	332-D	須藤祐吉	矢吹 LC	車田悦夫	玉川 LC	伊藤英則	矢吹 LC
2009～2010	332-D	若木幹	福島西 LC	斎藤正明	福島西 LC	守山勝雄	福島西 LC
2010～2011	332-D	山口一男	猪苗代 LC	大川原勝人	猪苗代 LC	佐賀幹雄	猪苗代 LC
2011～2012	332-D	久保田善九郎	郡山東 LC	赤塚英夫	郡山東 LC	橋本修一	郡山東 LC
2012～2013	332-D	坂本勇	いわき中央 LC	滝澤利一	いわき勿来 LC	鈴木正朗	いわき東 LC
2013～2014	332-D	安澤莊一	白河小峰 LC	溝井良美	白河小峰 LC	真船正康	白河小峰 LC

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

川俣ライオンズクラブ

■中古メガネと使用済み切手を送付

2月14日(金)、川俣ライオンズクラブでは会員に呼びかけ、メガネ店を経営している会員からの善意で「中古メガネ」11個、また他の会員からも「使用済み切手」合計1000枚を集めキャビネットに送付しました。国際協力アクトにつながればと思います。



第2R・第1Z

福島中央ライオンズクラブ

■福島市空手道連盟に協賛金5万円贈呈

「2014福島市少年空手道錬成交流会」開会式において、福島市空手道連盟に青少年健全育成に役立ててほしいと佐久間眞一會長より協賛金五万円を贈りました。

「2014福島市少年空手道錬成交流会」は、2月2日(日)福島市十六沼体育館で開催され、福島市空手道連盟に加盟する空手道場の100名の生徒たちが稽古に精を出しました。この錬成交流会は、福島市で空手を愛好する子供たちの交流を図るとともに健全な心身を身につけることを目的とし毎年開催されており、今年も交流会では、基本から形、組手の鍛錬まで行い、生徒たちは気持ちの入った稽古で汗を流し交流を図りました。 参加会員2名



佐久間眞一會長より山本邦夫理事長に協賛金を贈る

■薬物乱用防止教室を開催

2月5日(水)10時30分～11時15分、福島市立庭坂小学校において六年生を対象に薬物乱用防止教室が開催されました。大雪の中、6名のライオンが小学校を訪れ、薬物の依存症や身体への影響などを学ぶDVDを見ながら、薬物が身体に与える影響や薬物にかかわらないための心構えなどを講義しました。

後日、授業を受けた生徒の皆さんから寄せられた感想文から、薬物の恐ろしさや、断る勇気を持つ大切さについて理解してくれていると感じました。また、大雪の中出向いた講師ライオンを気遣ってくれる優しい生徒たちであったということも実感しました。6年生参加42名



薬物乱用防止教室の授業を受ける六年生

第2R・第1Z

福島あづまライオンズクラブ

■「こども緊急サポートネットワークふくしま」に支援金贈呈

仕事と子育てを両立できる社会づくりを目的に、病気保育、一時保育、託児など子育て支援全般にわたってサポートしている「こども緊急サポートネットワークふくしま」(福島市在庭坂)に対し、2月25日(火)14時00分～、活動支援金(20,000円)を贈呈しました。 参加L3名



スタッフに活動支援金を手渡す伊藤勇寿会長(右から2人目)

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z

福島東ライオンズクラブ

■本田知美さんに支援金の贈呈

平成25年11月19日(火)、軽度の知的障害とパニック障害をもちながら福祉施設などへ歌声を届けている本田知美さんを福島東ライオンズクラブ第785回例会(杉妻会館)にお招きして、支援金を贈呈し、お母様から知美さんが大好きな歌を通して活動を始めるようになったきっかけなどをお話をいただいて、知美さんからステキな歌声を聞かせていただきました。 参加人数17名



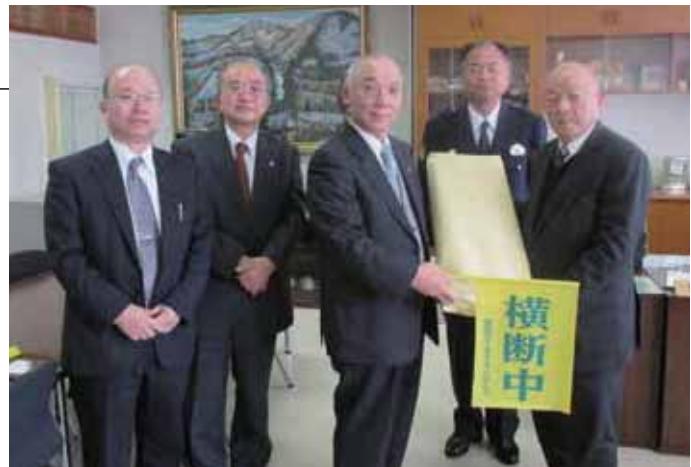
第2R・第1Z

福島あぶくまライオンズクラブ

■福島北地区交通安全協会に横断旗400本贈呈

地域貢献活動の一環で毎年行っており、今回で13回目になります。L熊坂 祐弘会長より桜井元七同協会副会長に2月17日(月)福島北警察署署長室にて横断旗400本を手渡しました。

渡辺幹事、今村委員長も同行し、前田永伯署長が立ち会わされました。横断旗は4月の新入学シーズンに交通事故防止に役立てるそうです。



写真左から:今村 雅之社会協力委員長、L 渡辺 健治(幹事)、
L 熊坂 祐弘(会長)

第2R・第2Z

伊達町ライオンズクラブ

■環境保全功労者の表彰

環境保全活動への功労をたたえ、3月5日(水)伊達市立伊達中学校に表彰状を贈りました。生徒会が中心となってチューリップを栽培し公共施設や商店街に飾り、花と笑顔のあふれる街づくりに貢献しています。今後も地域の美化活動に頑張っていただきたいと思います。参加会員3名

伊達町LC会長 L鈴木 保則



さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第2R・第1Z

福島松川ライオンズクラブ

■「小学生バレーボール新人大会」に賞状等を贈呈

2月8日(土)9時00分、白沢体育館を会場として「第23回福島県小学生バレーボール新人大会県北大会」が開催されました。会長よりトロフィー・賞状・参加賞が贈られました。参加者700名



会長 L村田毅



■「パンダハウス」に寄附金を贈呈

2月13日(木)午前11時30分～、蓬萊町の「パンダハウスを育てる会」を訪問して、寄附金として預かっていた募金箱をお渡し致しました。

左より:事業委員長 L菅原 良彦、会長 L村田 毅、
「パンダハウスを育てる会」代表2名

第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ

■「献血運動」啓発活動の参加協力

3月2日(日) 献血車が来町し、数箇所にて献血運動を行うということで、田村ライオンズクラブでは数名のライオンが啓発活動の参加協力を进行了。当クラブの参加した“メガステージ田村”では、42名/16,800ccの献血がおこなわれました。(内訳: 400cc×42名) 参加会員7名



第3R・第1Z

郡山南ライオンズクラブ

■タオル・洗剤・子供用マスク寄贈

2月24日(月) 13時30分より、郡山市社会福祉協議会において、タオル111本、洗剤118個、子供用マスク4,000枚を寄贈しました。社会福祉に役立ててもらうと、タオルと洗剤は、毎年会員が持ち寄り寄付しています。贈呈式は市総合福祉センターで開かれ、高田繁副会長に会長L橋本正喜が手渡しました。市内の認可保育所に配布され、各施設よりお礼状を頂いております。(継続事業23回目)



高田副会長に寄付品を手渡す
会長 L橋本 正喜含め三役とアクティビティ委員2名。

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第5R・第1Z 須賀川ライオンズクラブ

■例会にて「入会式」を行いました

3月5日(水)須賀川ライオンズクラブ3月の第1例会にて、関根恒子ライオンのスポンサーにより渡邊 節子氏、渡辺 節子氏の入会式が行われました。今後は両節子氏の活躍が期待されます。

— L 吉田 敬一



写真は左より
L金澤(幹事)、L溝井(会長)、渡邊節子新メンバー、
渡邊節子新メンバー、L関根(スポンサー)、L鈴木(会計)

第5R・第1Z 須賀川中央ライオンズクラブ

■「使用済み切手」収集5,000枚達成

今年度、使用済み切手5,000枚を目標にしましたところ、2013年11月18日(月)に3,000枚を、2014年2月21日(金)に2,000枚をキャビネット事務局へ届けることが出来ました。これで今年度目標の5000枚を達成することが出来ました。金澤会長はじめ、会員の皆様に感謝します。

幹事 L羽生 弘一



第6R・第1Z いわきライオンズクラブ

■「国際平和ポスターコンテスト」の優秀賞に園部君

いわき市の園部 皆斗君(郷ヶ丘小学校6年生)が優秀賞に選ばされました。「私たちの世界、私たちの未来」をテーマに応募、見事優秀賞に輝きました。

当クラブでは、園部皆斗君の賞状授与式を2月3日(月)に行い、平和ポスター委員長のL松崎 幸江・いわきLC幹事L鈴木淳が同校を訪れ、園部君に賞状・楯・記念品を手渡しました。



■「国際平和ポスターコンテスト」の表彰式

2月7日(金)当いわきLCは、いわき市の宮小学校で「国際平和ポスターコンテスト」表彰式を行い、同LC最優秀賞・優秀賞の受賞者らを表彰しました。

同校からは、6年生14人がコンテストに応募。根本亜美さんが最優秀賞を受賞した他、5人が優秀賞に選ばれ、平和ポスター委員長のL松崎幸江・いわきLC幹事L鈴木淳が同校を訪れ、根本さんたちに賞状と記念品を手渡しました。

さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第5R・第2Z

白河小峰ライオンズクラブ

■白河だるま市で資金獲得事業(餅の製造販売)を挙行

2月11日(火)白河市の「だるま市」に白河LC・白河小峰LC2クラブ合同のブース、白河信金白河本店駐車場のライオンズ広場において、資金獲得事業として恒例の「餅の販売」を行ないました。(例年、餅つきを行ってきましたが、本年度はノロウイルスの流行中の為、保健所より餅つきを自粛するようにと規制が懸り、機械による餅の製造販売だけになりました。)

餅製造の準備のため、前日の10日(月)13:30に集合し、11日の準備(もち米の研ぎ方、テーブル、椅子等40種類にわたる道具類・食器・もち米90kg・その他の材料の積み込み)に取り掛かりました。

11日は7時にライオンズ広場に集合し、餅製造のためのテント2張り、販売のための専用テントを張り建て、販売開始は10時となりました。販売に先立ち、白河ライオンズと合同の開会式を9時より行い、両クラブの会長より開会の挨拶を頂戴し、恒例の合同記念撮影を行いました。この日の販売は14時に終了、直ちに撤去作業を開始し、借りた場所を元の更地にして終了したのは16時30分で、一大イベントは終了しました。
幹事 L小針 洋司



第5R・第2Z

白河・白河小峰・白河高原ライオンズクラブ

■白河市の小峰城城郭復元基金に6万円を寄付

白河市内の白河、白河小峰、白河高原の3LCは2月28日、白河市役所を訪れ、東日本大震災で石垣が崩落した国史跡「小峰城跡」の石垣復元に役立てようと同市の小峰城城郭復元基金に計6万円を寄付しました。

PR・IT副委員長 L安田 秀記(白河LC)

第5R・第2Z

白河高原ライオンズクラブ

■故吉成 寿郎(白河高原LC会長)の長男 吉成 寿一さんが白河市へ10万円を寄付

2月7日(金)に急逝した白河高原LC会長=当時の故吉成 寿郎さんの長男吉成 寿一さん(白河市新白河)は2月28日、白河市の小峰城城郭復元基金に10万円を寄付しました。急逝した吉成さんの遺志に基づく浄財。夫人の常代さんが代理で市役所を訪れ、「故人の遺志を震災復興に役立ててください」と鈴木 和夫市長に寄付金を手渡しました。これに対し、鈴木市長からは常代さんに感謝状が伝達されました。
PR・IT副委員長 L安田 秀記



鈴木白河市長(左から4人目)に小峰城城郭復元基金に浄財を寄付した白河LC・白河小峰LC・白河高原LCの代表。右から4人目は故吉成 寿郎氏の常代夫人

無理せずに小さな奉仕の積み重ね



二本松ライオンズクラブ

会長 L手塚 俊勝/幹事 L三浦 邦明/会計 L平方 勉

ひと隅の安心を広げよう



本宮ライオンズクラブ

会長 L渡部 仁/幹事 L高橋 直市/会計 L野内 栄一

真心奉仕で ウィ・サーブ



岩代ライオンズクラブ

会長 L九頭見 勝雄/幹事 L渡辺 幸一郎/会計 L鹿間 紀美江

明るい地域・あなたの奉仕



東和ライオンズクラブ

会長 L高橋 正弘/幹事 L久野 浩二/会計 L菅野 修司

できることから みんなで奉仕



安達ライオンズクラブ

会長 L遊佐 幹夫/幹事 L小野 祥/会計 L佐藤 運喜

産業機械メンテナンス・設備修理・機械移設
各種溶接・配管工事・基礎工事(土木)・機械部品製作

株式会社 <サポート&メンテナンス> スズコウエンジニアリング

代表 L 鈴木 宏一郎(会津若松LC)

会津若松市河東町浅山字仲田7番地

TEL(0242)75-5041/FAX(0242)75-4724

<http://suzukouaizu.jp/e/>

(有)イチユウォート

L 鈴木 一也(会津若松LC)



営業時間
8:30~19:00

東北運輸
局長指定工場



会津若松市神指町
大字南四合字幕内東429 TEL(0242)28-7977

まちの薬局 扇町店

ドーピング防止活動を推進しましよう

L 町野 紳

(会津若松鶴城LC)

〒965-0025 会津若松市扇町31

TEL 0242-37-1766/FAX 0242-37-1767



自然をそのままに

〒969-3421

会津若松市河東町熊野堂63-1
TEL・FAX 0242-75-3894

携帯 090-2362-8817

4R1Z・ZC

L 渡辺 市雄
(会津若松葵LC)

(株)南会西部建設 コーポレーション

専務取締役

L 寺西 博志(会津若松鶴城LC)

〒965-0053 会津若松市町北町上荒久田字鈴木57-1

TEL 0242-25-0231/FAX 0242-32-1534

〒969-3421

会津若松市河東町熊野堂63-1
TEL・FAX 0242-75-3894

携帯 090-2362-8817

野の花行政書士事務所

第4R第1Z 青少年育成・ライオンズクラブ委員長

L 斎藤 美津子(会津若松葵LC)

(家族関係心理士・FP・行政書士・相続士)

〒965-0818 会津若松市東千石一丁目1-11 渡部ビル2F

TEL 0242(85)6373



代表 鈴木 れい子(会津磐梯LC)

会津若松市上町8-30(センチュリーホテル1F)
TEL: 0242-32-5238

FAX: 0242-24-7987



焼肉と冷麺
高麗家
代表 L 菅家作二
(会津磐梯LC)

〒965-0034 会津若松市上町8-30(センチュリーホテル1F)
TEL: 0242-25-4129 FAX: 0242-25-4159

地域の学力向上をめざす少数精銳本格派学習塾

小5～中3



誠心ゼミナール

塾長 L 皆川 誠治(会津若松鶴城LC)

〒965-0861 会津若松市日新町8-7 TEL 0242(29)7001

<http://www.seishin-aizu.com/>

